

東京江東ロータリークラブ

2020～2021年度 テーマ

Vol. **59**

No. **12**

第2806例会
2020年10月13日号

Rotary Opens Opportunities
ロータリーは機会の扉を開く
RI会長 ホルガー・クナーク 地区ガバナー 野生司義光

この街を愛することからはじめよう
～ One Step Ahead ～
クラブ会長 平手 克治

今日の卓話

次回例会案内

イニシエーションスピーチ

伊藤 海 新入会員

フラッグフットボール
吉田 卓也様

E-mail:koto.rc@sweet.ocn.ne.jp http://www.koto-rotary.jp

例
会
報
告

9/1 訂正出席率 100%
10/6 会員数 19名中 15名
出席率 100%(83.33%)



ゲスト(3名)

佐藤 明子氏(アートパラ深川 絵馬グループリーダー)
ガンエルデネ氏(元米山奨学生)
エンヘデルゲル氏

会長・幹事報告

- ・10月度定例理事会報告
- ・9/16(水)ひがし会ゴルフコンペに鈴木会員、伊藤会員、板倉会員、鯉淵会員、小野会員、堀会員が参加しました。
- ・北分区・東分区・地区社会奉仕全体会議(オンライン)に大澤栄一さんが参加しました。
- ・9/24(木)比国育英会バギオ基金 第12回定時評議員会に鈴木会員が出席しました。
- ・10/7(水)第3回東分区 会長幹事会・懇親に会長幹事が出席します。

配布物:米山記念奨学事業豆辞典

回覧:米山学友の群像(学友会特集号)

<委員会報告>

- ・鈴木地区委員より:地区状況報告

第四回RYLA委員会報告



10月1日に第四回地区RYLA委員会がzoomで開催されました。当日は島村ガバナーノミニーにもご参加頂きました。RYLA委員会では、今日出席のガン君に参加頂いた第2回RYLAセミナーの報告書が完成したので班ごとにオンライン報告交流会が開催される事が決定されました。ガン君には既に参加の報告とお礼の卓話を2月にして頂きました。ガン君その節はありがとうございます。また、RYLAセミナー参加者が集える場としてRYLA学友を立ち上げるお話が島村ガバナーノミーから説明がありました。

来年6月に開催予定である、第3回RYLAセミナーの最終決定は12月ですが、島村ガバナーノミニーから

ニコニコボックス



- ・平手会長:あっこさん、卓話楽しみにしております。伊藤海さん、ご入会おめでとうございます!
- ・小嶋副会長:皆様本日よろしくお願ひいたします。
- ・菅澤君:結婚して57年になりました。
- ・鈴木君:もう10月になりました。ロータリーを楽しみましょう。
- ・大澤秀利君:やっと娘に孫が生まれました。
- ・小野君:本日の夜間例会楽しみましょう。
- ・田澤君:夜間例会を楽しみます。
- ・河西君:ガン君ようこそ!
- ・板倉君:過ごしやすくなりましたね。今月もよろしくお願ひします。
- ・末次君:なかなか出席できなくてすみません。本日もよろしくお願ひします。
- ・堀君:今日もよろしくお願ひします。

合計 47,000円
累計 569,500円

の後押しもあり、開催する方向で準備をすることとなりそうです。

開催場所は、第1回と第2回は沖縄でしたが、第3回のRYLAセミナーは来年6月18日～6月20日の日程で東京秋川の「戸倉しろやまテラス」で開催される予定です。

「戸倉しろやまテラス」は平成25年まで135年の歴史がある小学校の廃校を活用して滞在型の研修合宿施設です。コロナ感染予防に配慮している施設となっております。研修室や宿泊室は教室をリニューアルして研修や宿泊が出来るようになっている事と、多くのロータリアンの方が参加される場合には体育館を利用して研修を見学できるなど、ソーシャルディスタンスをとる事が可能な施設です。(記:小野)



10月3日(土曜)に木場公園にて、先日ピアノを寄贈させて頂いた「たんぽぽ」さんのPV撮影に平手会長と関口さんと参加して参りました。みんな、イキイキとダンスを楽しんでいました。(記:小野)

事務局は午前10時から午後4時まで、囲碁や将棋・談話室として利用できます。掲示板も活用してください。

●例会場/東京都江東区東陽6-3-3 ホテルイースト21東京内 TEL:03(5683)5683 ●例会日/毎週火曜日 12時30分～1時30分
●事務局/東京都江東区東陽6-3-3 ホテルイースト21東京内 TEL:03(5632)3777 FAX:03(5632)3737



アートパラ深川おしゃべりな芸術祭



佐藤 明子氏
アートパラ深川
絵馬グループリーダー

アートパラ深川おしゃべりな芸術祭 実行委員 佐藤明子です。この度はロータリークラブの卓話にお招き頂きありがとうございます。

私には11歳の息子がおりまして、重度の知的障がいを持っているため、城東特別支援学校に通っております。そして、放課後施設はたんぼぼクラブに通わせて頂き、すでに、皆さまには大変お世話になっております。

先日の素敵な音色のピアノ、ロータリマスクの寄贈ありがとうございました。イースト21でのポッチャにも参加させて頂きました。その時のメダル大切にしております。日頃より多大なご支援本当にありがとうございます。

さて、本日お話をさせて頂く内容は、アートパラ深川おしゃべりな芸術祭の一つのプロジェクトであるみんなのアート絵馬神輿についてです。

私が実行委員になるきっかけは、ある方の紹介で、障がい者のアート展を江東区でやるみたいですが、一緒に話を聞きませんか？と言われ、そこで初めて、総合プロデューサーである福島先生にお会いしました。その時に、市民芸術祭と言うことで、全国から作品を集めますと。ただ私の息子のように上手にアートが描けなくても誰でも、参加出来、そしてその1つ1つを組み合わせると大きな作品にするプロジェクトをやってもらいたいです。とお願いしました。そこで生まれたがみんなのアート絵馬神輿です。新木場には沢山の材木屋さんがあり、ボランティアの名乗りを上げてくださる会社をご紹介頂き、材木を使い、絵馬を作って頂くことになりました。

その後は江東区内の支援学校、放課後DAY、成人施設すべてお声掛けさせて頂き、絵馬参加を募りました。当初予定しておりました、250枚を大幅にこえ、1200枚程集まりました。

絵馬の参加条件はハンディキャップをお持ちの方ならどなたでも参加できます。そして参加して下さった全員が飾られます。これはどこで話しても喜ばれました。すべて飾ってくれるの？ほとんどのアート展は選ばれた作品だけですよね？とよく言われました。そしてこのコロナ禍、外出もままならず、思い出もなかったのに、この芸術祭に飾られるのが嬉しいと喜んで頂きました。

実際に絵馬制作の活動の中でさまざまなハンディキャップの方とお会いしましたが、純粹、ピュアな瞳、絵が個性ゆたか、そして楽しそうに描いている笑顔に力をもらい、喜んで見ると本当にこの活動ができ良かったな、役にたってるな。と実感しました。

みんなのアート絵馬神輿はただ絵を描いてお神輿に飾るだけではありません。私達実行委員の理念として共生社会、深川の街から日本へそして世界へ羽ばたこう！と掲げております。その一つのツールが絵馬をぶら下げる組紐になります。当初は親御さん支援者の方に作って頂く予定でしたが、今では地元の婦人部、手芸サークル、支援学校の教育実習生(大学生)、そして世界発信へ向け地元のinternationalschoolに芸術祭+ハンディキャップ+共生社会について+組紐レクチャーを1コマ授業の時間を頂きご説明させて頂いております。

更に著名人の方に絵馬を描いて頂き、続々と集まっております。楽しみにしててください！

それぞれの方の力が集結して、助け合い一つの大きな作品になり、それが富岡八幡宮の境内に飾れます。今回の芸術祭のシンボルになります。是非皆さん見にいらしてください。

最後に私がこのボランティア活動参加の大きな理由は、皆さんに障がいについてをもっと理解して頂きたいからです。私以外にも生きづらさや、行き場の無さを感じている方は沢山いると思います。

この芸術祭を通して、皆さんが様々なことを考えるきっかけになることを強く望んでおります。そしてこの芸術祭に参加して下さった人に貴重な体験と自信に繋がってくださると本当に嬉しいです。

最後まで読んで下さり有難うございました。



エンヘデルゲルさん ガン君



ひがし会ゴルフ表彰



結婚記念日: 菅澤君



結婚記念日: 田澤君



新入会
おめでとう
ございます!

新入会: 伊藤海君